

## 「はなやか関西」に参加しました

2011年19日(土)～20日(日)、大阪城にて「はなやか関西～文化首都年～2011『茶の文化』」が開催されました。

観光学演習Ⅱ・Ⅰクラス(峯俊ゼミナール)からは、小嶋千加さん、田中歩さん、久郷遥さん、森山聖那さん、田頭恵利さん、の合計5名が参加しました。

本クラスは、和歌山大学観光学部(小畑ゼミナール・廣岡ゼミナール)と立命館大学文学部「地域観光学研究会(自主ゼミ)」と合同でブース出展をしました。内容は次の4点です。

### ①研究成果発表(ポスター展示)

テーマ「世界遺産のお茶文化—和歌山県田辺市本宮町を調査地として—」

### ②音無茶・茶粥の試飲・試食(熊野本宮観光協会・JAみくまのとの産学連携)

### ③和歌山県田辺市本宮町の特産品販売(熊野本宮観光協会・JAみくまのとの産学連携)

### ④熊野詣の平安衣装を着ての接待(19日は雨天のため着替え中止)



19日(土)は終日雨天でした。午前8時に大阪城西の丸庭園へ集合し、熊野本宮観光協会の方に音無茶の美味しい入れ方や茶粥の作り方を教えて頂きました。

そして、準備完了です。





音無茶の試飲と茶粥の試食を開始すると、激しい雨が降り足元が悪いにも関わらず、たくさんのお客さまに訪問して頂きました。

接客は、熊野本宮温泉郷の青い法被を着て行いました。



20日（日）は晴れたこともあり、ブース前には長蛇の列ができました。

ブース内に展示したポスターも好評で、ご意見やご感想を多く頂きました。

今回の出展を通して、多くの方に本宮町や音無茶のことを知って頂けたのではないかと思います。また、学生自身も世界遺産地域について学ぶことが多くあったのではないのでしょうか。